

瀬戸ジャイアンツ

川村郁子 作詞
藤村記一郎 作曲

♩ = 120

瀬戸のかぜにふかれ - たいようのめぐみうけて -

ぶどうはおかやま生まれ - -

瀬戸 ジャイアンツ

もしかわごとたべられる ぶどうがあつたなら -

試行 - 錯 - 誤する - こと半 - 世 - 紀 -
あふれる - おも - いをうけとめて -

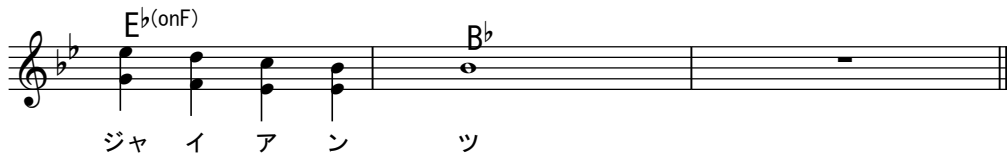
ま - るでハートがかさなる あいらしい - - か - た -
この大 - 地におりたった - かみさまからの おくりも

ちの す - き - と - おる - 宝 - 石
この - うつくしさ - おいし

- 黄みどりいろ - うすかわはじけ - さわや
さ - つたえたい - ひと - つ - ぶの - ぶどう

か - なあま - しあわせ - ひろが - るこの瞬間 -
にゆめのせて - たいせつなひとと - えがおの輪

- きみと - あじわう
- ひろが - ってゆくよ



※1瀬戸の風に吹かれ 太陽の恵み受けた
ぶどうは 岡山生まれ 瀬戸ジャイアンツ

※2もし 皮ごと食べられる ぶどうがあったなら
試行錯誤すること 半世紀

まるでハートが重なる 愛らしい形
透きとおる宝石 黄緑色
薄皮はじけ 爽やかな甘さ
幸せ広がる この瞬間 君と味わう

※1くりかえし

もし皮ごと食べられる ぶどうがあったなら
あふれる思いを 受け止めて
この大地に降り立った 神様からの贈り物
この美しさ美味しさ伝えたい
ひとつぶのぶどうに夢のせて
大切な人と笑顔の輪 広がってゆく

※1くりかえし
瀬戸ジャイアンツ

瀬戸ジャイアンツ誕生秘話⇒

